

## Dialogue 21 Stating a procedure -する順をいう-

### ダイアログの和訳と解説

口語訳

Roles: Julie= J, Kei= K

Julie is teaching Kei how to make pancakes.

J: ①Alright. ②Let's begin. ③First, put the pancake mix in the bowl.

K: ④OK... ⑤Then what?

J: ⑥Then, put two eggs and some milk into the bowl.

K: ⑦Done... ⑧And after that?

J: ⑨After that, mix it all together.

K: ⑩Got it. ⑪Then what do I do?

J: ⑫Next, put the mix in the pan... and flip it after a few minutes.

K: ⑬Alright.

J: ⑭Finally, we just wait until it's ready.

K: ⑮Sounds good... and it smells great.

ジュリーは圭にホットケーキの作り方を教えています。

ジ: ①いいわ。②始めましょう。③はじめに、ホットケーキミックスをボウルに入れる。

ケ: ④いいよ。⑤それから?

ジ: ⑥それから、卵を2個と牛乳を少し、ボウルに入れる。

ケ: ⑦やったよ。⑧そのあとは?

ジ: ⑨そのあとは全部を混ぜ合わせるの。

ケ: ⑩分かった。⑪それから何をしたらいい?

ジ: ⑫次に、混ぜたものをフライパンに入れて・・・何分かつたらひっくり返すの。

ケ: ⑬ようし。

ジ: ⑭最後は、出来上がるまで待つだけよ。

ケ: ⑮おいしそうだね。それにとってもいいに  
おい。

### Target Expressions —する順を言う表現—

☆物事や動作の順序を言う時、次のような表現を使うと便利です。料理の手順や、スケジュールなどを整理して提示することができます。

#### ●first (まず、はじめに)

③**First**, put the pancake mix in the bowl.  
(はじめに、ホットケーキミックスをボウルに入れる。)

#### ●then, after that, next (次に、それから)

⑥**Then**, put two eggs and some milk into the bowl.  
(それから卵を2個と牛乳を少しボウルに入れる。)

⑨**After that**, mix it all together.  
(その後は全部を混ぜ合わせるの。)

⑫**Next**, put the mix in the pan.  
(次に混ぜたものをフライパンに入れて。)

#### ●finally(最後に、終りに)

⑭**Finally**, we just wait until it's ready.  
(最後は出来上がるまで待つだけよ。)



## Kei's Advice

～なぜこう訳すの？

## 逐語訳

⑩ "Got it." : (I have) got it.の略です。「分かった」、「なるほど」という意味で主に口語で用いられます。

⑭ "ready" : 「用意 (準備) ができた」→出来上がる

⑮ "sound" : 「音」以外に、「(人の声) が～に聞こえる、響く、思われる」という動詞としての用法もあります。ここでは「出来上がるまで待つだけでいい」というジュディーの言葉が、圭には「よく聞こえる」つまり「それはいいね」→「おいしそうだね」となります。

同様に、"smell"も「(におい) だけでなく、「～のにおいがする」という意味で使うことができます。ここでは"it smells great"で「いいにおいがする」となります。

ジュリーは圭にホットケーキの作り方を教えています。

ジ : ①はい。②さあ始めましょう。③まずホットケーキミックスをそのボウルに入れなさい。

ケ : ④はい。⑤それから何を？

ジ : ⑥それから、卵 2 個と牛乳をいくらかそのボウルに入れなさい。

ケ : ⑦やりました。⑧そしてその後は？

ジ : ⑨その後はそれを全部一緒に混ぜなさい。

ケ : ⑩分かりました。⑪それから僕は何をするのですか？

ジ : ⑫次はその混ぜた物をフライパンに入れなさい、そして数分後にひっくり返して。

ケ : ⑬はい。

ジ : ⑭最後はそれの準備ができるまで私たちは待つだけです。

ケ : ⑮それはいいですね、そしてそれはいいにおいがします。

### ☆then の使い方

then 「それから、次に」は順序を示す表現です。あることに付け加えてさらに何かを言いたいとき使います。

「さて次に」のように新たな話題を持ち出して言うときには使いません。

### ☆手順に従う表現

相手の示した手順に従い、

「分かった」「OK だよ」「やったよ」などと言いたいときは次のような表現を使います。

・「分かった」「OK だよ」:

“⑬Alright.” “⑩Got it.” “④OK.”

・「やったよ」: “⑦Done.”